

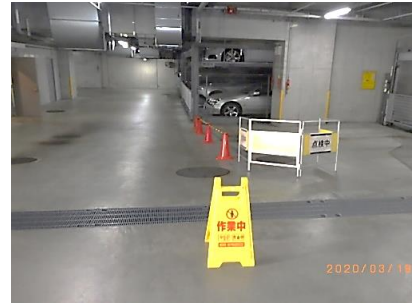
丁寧な熱心な作業も技術の一つです！！

## 安全は、全ての作業に優先する！！



## 新型コロナ対策

- 1、うがい、手洗い励行
- 2、マスクの着用を義務づけ
- 3、毎日、体温測定すること
- 4、現場は直行、自宅は直帰
- 5、電車通勤者は在宅勤務
- 6、一密でも避ける
- 7、不要不急の外出は避ける
- 8、デスクワークは極力自宅で



当該処理槽は、地下立体駐車場通路に位置します。点検作業中は、立駐から車の出入りがあります。

仮設仮囲いで車を安全に誘導しています。誘導員の配置も行っています。

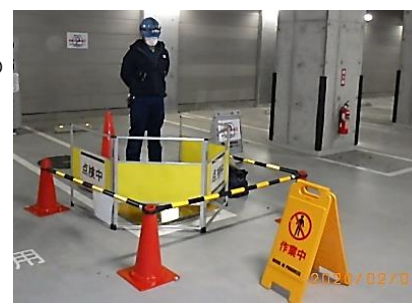


## 地下処理槽室

給排気が行き届いているはずの管理スペース、その安全確認を怠っては大事に至ります。

酸素濃度測定器で安全を確認し、作業を開始します。

処理槽内に空気供給のプロワー運転の確認も必須です。



地下処理槽室  
地下処理槽室の入口は、通行者の転落防止対策を施し、仮設仮囲いを設置しています。

入口のMH開口には転落防止・保護板を設置しています。



地下処理槽室、そこには制御盤、プロワー、臭気ファンが設置されています。

プロワーは給気のため、ローターに付着の可能性の高い埃を嫌います。処理槽室はホコリのないスペースに保つこと、清掃が必須です。点検作業は清掃から始まります。



昨年の台風19号で地下は赤線まで浸水し、制御盤とプロワーは使用不能となりました。

設置の制御盤は、仮設の緊急盤です。用意あれば憂いなし。

緊急盤の設置で短期で仮設復旧しました。

## 水物語 No74

## 「春装う コロナに勝てと ユキヤナギ」(加能人)



雪ヤナギは、ソメイヨシノの開花が終わるごろに開花する常緑低木です。近年は開花が早く、桜の開花宣言と同時期ぐらいに咲いています。今年も各地で美しい花を見ることができました。

ひとつひとつの花はとて小さくかわいらしい花ですが、枝折れるように生長する雪柳の、枝一面に花が咲く光景は、名前にぴったりの美しい姿です。

雪柳は葉も小さく、花は間近に寄ってみないと分からないくらい小さいです。少し後ろに下がって全体が目に入る位置で見たほうが良いです。木全体に名残雪を被ったように、枝の端端まで白く覆われている満開の姿は見とれて立ち止まります。

そんなかわいい雪柳も別名は、小米花と呼ばれていました。小米、精米するときに砕けて小さくなった米の屑のことです。その名前から来るイメージが悪かったので、これまでは疎んじられていました。

雪柳は、小さくてかわいい花とは裏腹に丈夫で生育旺盛、病気にも強い木です。コロナ旋風が吹き荒れていますが、雪柳のようにコロナウイルスにかからないよう、お互いに感染防止対策を強化しましょう。

汚泥ゼロ・臭気ゼロ！

DSPハイブリッドシステム推進中！

株式会社クリーンテックサービス東京